

学校教育目標
心豊かで しなやかに
生きる力 を育成する

西ノ京

京都市立西ノ京中学校
学校だより ③
令和元(2019)年 6月 28 日
校長 内田 隆寿

生徒の 生徒による 生徒のための 生徒大会 ～ 西ノ京中生としての新たな自覚 ～

6/6(木) 5・6限に生徒大会を行いました。生徒会は、生徒一人一人の自主性、積極性、協調性、リーダー性等を高めるとともに、民主主義を学ぶ場です。特に、生徒大会は、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられている現在、「主権者として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら社会を生きぬく力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことのできる力をはぐくむ。」ことを目的とする「主権者教育」の活動にも位置付けられるもので、西ノ京中の生徒としての自覚を持ち、生徒が一丸となって目標や解決すべき課題に向かって着実に取り組み、互いに尊重し合い高め合う生徒会を目指して、年に1度の生徒全員で行う会議です。初めに「生徒会目標」や「実践項目」の説明があり、続いて今年度の「生徒会スローガン」が発表されました。



今年度の生徒会スローガンは、「拓～切り開こう西ノ京の道～」です。

このスローガンについて生徒会長は大会冒頭で次のように説明してくれました。

『この語源は、“意志ある所に道は拓く”という言葉からきています。そして、「一つの大きな意志をもって、道なき道を切り開いてほしい」という願いがこもっています。今年度は元号が「平成」から「令和」へと変わる節目の年です。この節目にあたる年に、全生徒が個々の大きな意志を持ち、新時代を切り開き、新生西ノ京中学校を私たち生徒の力で作り上げましょう。このスローガンのもと、今よりも活気ある“誇り高き西ノ京”を創りましょう。』



現在、このスローガンは正門から見える校舎の上に掲げられていますが、そんな思いのこもったスローガンをこの一年間、事あるごとに見上げて、一人一人の心の中にしっかりと取り込んでほしいと思います。

生徒大会はその後、各専門委員長からの今年度の目標や取組の説明があり、それに対する質疑応答の時間には各学級で検討した意見や質問を代表が全員の前で発表してくれました。そして、活動方針や決算報告・予算案を拍手で承認し、さらに各学級で検討した学校に対する要望の発表に対して教頭先生に回答してもらいました。最後に、各学年目標や学級目標の発表があり、1組をかわきりに、一生懸命制作した学級旗を広げて、そのデザインの意図なども織り込みながら工夫を凝らし、堂々と発表してくれました。



今回、生徒大会の活動の中心であった生徒会役員、各専門委員長、議長団、質問者だけではなく、生徒一人一人が主体的に参加する中で形に見えない様々な力を身に付けることができたと思います。



★生徒大会の一コマ★



西ノ京中学校のマスコットキャラクターとしてすっかり定着した「ニシやん」。今回の生徒大會議案書の裏にも登場していますが、当日の議事進行中、ある生徒が持っていた議案書からこれがちらりと見えたので、思わず写真を撮らせてもらいました。【ニシやんギャル仕様】

こんな風に元あるものから新しいものを、楽しみながら次から次へと創り上げていく若い力を見つけて、ちょっとうれしくなりました。



休日参観 まるっと公開しました！

6/9(日), 休日参観を実施いたしました。心配された雨も週末には回復し、過ごしやすい天候の中、受付で丸印をつけていただいた数だけでも家庭数の8割を超える、複数で参観して頂いていることも考えると全校生徒数を優に超える保護者・ご家族の方に参観していただきました。お仕事の都合等で平日の授業参観はなかなか来ていただけない方にとって、西ノ京中学校をいろいろな側面から覗いていただく良い機会になったのではないかと思います。校舎のリニューアル後、すでに1年以上が経ちますが、中には初めて来校された本校卒業の保護者の方もあり、エレベータ棟が増築され、校舎が2階渡り廊下でつながっているのを見て、随分変わったなあと話しておられる声を聞いたりました。



午前中は、1～3限が教科の授業、4限は学級担任による「特別の教科 道徳」の授業を覗いていただきました。ペア学習やグループでの話し合い活動等、教科によって形は異なりますが、どの授業も言語活動を取り入れた授業を行っています。午後からは、教育課程説明会と第1回進路保護者会を体育館で、その後、部活動保護者会・見学会を実施しました。特に進路保護者会は、200ほど準備した席もほぼいっぱいになり、関心の高さがうかがえました。当日は保護者アンケートも実施し、授業や学校全体、また教職員の様子についてなど、貴重なご意見もいただきました。それらを活かしながら、よりよい学校をめざして今後とも取り組んで参りたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

また、当日朝早くから、受付や自転車整理などで、PTA役員や多くの保護者の方々にご協力いただきました。本当にありがとうございました。



学び、チャレンジする！～学校運営協議会とともに～

5/25の「土曜学習会」をかわきりに、テスト前平日の放課後図書館開放「自主学習室」、6/1の「英検」、6/29の「漢検」など、学校運営協議会の皆さんのご協力のもと、「地域の子どもを学校・地域が協力して育てよう」という取組が行われています。

6/15の定期テスト②に向けた「土曜学習会」には50名ほどの生徒が参加し、自学自習に取り組みました。この学習会の良い所は、学生ボランティアの大学生のお兄さん・お姉さんが学習支援についてくれることです。ちょっとわからないことも気軽に聞けるし、横についてじっくりも教えてくれる。参加者からは「家で学習をするより集中できる雰囲気があるし、わからないところなども聞けるので、とてもやりやすかった。」と好評です。まだまだ参加者が少なくあまり知られていませんが、テスト前平日の放課後図書館開放「自主学習室」にも、大学生が授業のない時に学生ボランティアとして学習支援に来てくれることがあります。また、英検・漢検なども、日ごろ慣れた本校が会場であれば、変に緊張せず、リラックスして受験できるメリットもあるのではないでしょうか。

参加の条件は、あくまでも自分自身の「やる気」ですが、もしまだこの機会を活用したことがない人は一度チャレンジしてみてはどうですか。



避難訓練！ 6/24(月)、火事を想定した避難訓練を行いました。本校の特徴は、その後に行われる器具を使っての避難体験です。1年生の代表6名と先生が3階から垂直降下袋を滑っていきます。らせん状に縫われた袋の中をグルグル回りながら滑り降りる感じです。全く初めてだと怖いかもしれません、実際に使用しているところを見ると、「いざっ!!」という時も安心して使用できると思います。



水泳競技 春季大会（6/16）の結果です！

6種目に4名が出場

男子400m個人メドレー 水引 鷹吾 第1位

5' 02" 64

男子100m自由形

加藤 大喜

第5位 1' 03" 06

